blueprism



Login Agent 機能概要

Blue Prism 株式会社 2020年9月3日

Commercial in Confidence



- 1. 動作イメージ
- 2. 導入メリット
- 3. 制約&設定方法
- 4. 動作検証Tips
- 5. Login Agentとリソースプールの併用について
- 6. 複数のユーザアカウントでログインするように構成する





- 1. 動作イメージ
- 2. 導入 パット
- 3. 制約&設定方法
- 4. 動作検証Tips
- 5. Login Agentとリソースプールの併用について

6. 複数のユーザアカウントでログインするように構成する



Login Agent 動作イメージ





常時ステータス確認実行

アプリケーションサーバ データベースサーバ





Login Agent 動作イメージ





Login Agent 動作イメージ





常時ステータス確認実行

アプリケーションサーバ データベースサーバ





Login Agent ステータス遷移

コントロールルーム上でのステータス/状態アイコンの遷移一覧



順番	ステータ	ス	詳細	Image: Section 1 Image: Section 2 Image: Section 2 <td< th=""><th>Destard Constard Stafford Stafford</th></td<>	Destard Constard Stafford Stafford
1	-	ログアウト	<u> </u>	未ログインの状態	n Saniti (1940)
2		オフライン/未接続		デスクトップへログイン - 未だRR(automate.exe)が立ち上がり切れていない状態)	
3	-	アイドル/接続中		デスクトップへログイン完了 - RR(automate.exe)も起動完了で、待ち受け可能状態	
4		稼働しています		RRが実プロセスを実行中	
5	-	アイドル/接続中		RRが実プロセスを完了し、再度待ち受け可能状態	
6	-	稼働しています		RRがLogoutプロセスの実行を受けログアウトを開始、RR(automate.exe)は自動的に	終了される
7		オフライン/未接続		ログアウト実施中 - 未だ、Login Agentサービスから、Login Agent待ち受け用のRR (automate.exe)が立ち上がり切れていない状態	
8	_	ログアウト		Login Agent待ち受け用のRR(automate.exe)が起動完了し、Loginプロセス待ち受 - 未ログインの状態	け可能状態





1. 動作イメージ

- 2. 導入メリット
- 3. 制約&設定方法
- 4. 動作検証Tips
- 5. Login Agentとリソースプールの併用について

6. 複数のユーザアカウントでログインするように構成する

benefits



Login Agent 導入メリット



Login Agent 導入メリット

■ セキュリティ

- 各業務部門に所属するIDに適切なタイミングで切り替え、自動化プロセスを処理を可能
- スーパーアドミンのような社内システム全てに接続可能なロボット運用を回避

■ 費用対効果

各業務部門、各自動化プロセス毎にPCを準備する必要はなく、最小限のPC台数で自動化プロセスを実行する事ができる





- 1. 動作イメージ
- 2. 導入メリット
- 3. 制約&設定方法
- 4. 動作検証Tips
- 5. Login Agentとリソースプールの併用について

6. 複数のユーザアカウントでログインするように構成する



Login Agent 制約

- ✓ クライアント環境では、Ctrl-Alt-Delの無効化など、一部ポリシーの設定が必要となります
- ✓ Blue PrismのリソースプールにLogin Agentを組み合わせたスケジュール実行機能は使用できません
- ✓ クライアントへログインするアカウント情報は、Blue Prismの認証情報マネージャに格納される必要があります
- ✓ ユーザがクライアントのWindowsデスクトップへログインした際に自動的にBlue Prismのプログラムが起動するように、 バッチファイルをクライアント環境のスタートアップフォルダに構成する必要があります
- ✓ Login Agentによるログイン実行直後に、業務プロセスを即座に開始することはできません (数分のインターバルを設ける必要があります。※後述)

詳細は、以下の文書をご参照下さい v6 User Guide - Login Agent (Japanese).pdf



🚯 blueprism

"C:¥Program Files¥Blue Prism Limited¥Blue Prism Automate¥Automate.exe" /resourcepc /public

Login Agent 制約

✓ Windows10環境で、

- アカウント > サインイン オプション >
- 「サインイン情報を使用してデバイスのセットアップを自動的に完了し、...」 が「オン」になっていると、
- マシン起動時にスタートアップスクリプトが自動的に即座に実行されてしまい、 そこで設定された実プロセス待ち受け用のランタイムリソースが起動してしまうので、 このオプションは「オフ」にする必要があります。(デフォルトでオンになっている場合があります)
- ✓ 場合によっては、以下のレジストリを設定するなど、 が必要になる場合があります

HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Microsoft¥Windows¥Curr entVersion¥Policies¥System DisableAutomaticRestartSignOn の値に"1"を設定する

> https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows-server/identity/adds/manage/component-updates/winlogon-automatic-restart-signon--arso-

← 設定	- 🗆 X
☆ ホーム 設定の検索 ♪ アカウント	サインイン オプション 動的ロック Windows は、お使いの PC にペアリングされているデバイスが範囲外に出たと きロックできます。
RΞ ユーザーの情報 Σゴ メール & アプリのアカウント	□ その場にいないときに Windows でデバイスを自動的にロックすることを許可する
サインインオブション	Bluetooth とその他のデバイス 詳細情報
 	プライバシー アカウントの詳細 (電子メール アドレスなど) をサインイン画面に表示する
	 オフ サインイン情報を使用してデバイスのセットアップを自動的に完了し、更新または再起動後にアプリを再び開くことができるようにします。 オフ
•	詳細情報 関連設定



Login Agent 事前準備作業

【クライアント環境で正しいバージョンのLogin Agentがインストールされているかの確認】

必ず同一のバージョンのLogin Agentがインストールされている必要があります。
 ランタイムリソースのコントロールパネルでバージョンを確認します。





Login Agent 事前準備作業

【クライアント環境でのセキュリティ ポリシーの確認/設定】

- 以下のローカルセキュリティポリシーを設定します
 - ✓ [ローカル セキュリティ ポリシー:対話型ログオン: Ctrl + Alt + Delを必要としない:有効]
 - ✓ [ローカル セキュリティ ポリシー:対話型ログオン:ログオン時のユーザーへのメッセージのタイトル:なし]
 - ✓ [ローカル セキュリティ ポリシー:対話型ログオン:ログオン時のユーザーへのメッセージのテキスト:なし]
- 以下のローカルグループポリシーを設定します
 - ✓ [ローカル グループ ポリシー エディター: ロック画面を表示しない: 有効]

L ローカル セキュリティ ポリシー ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) 合	- 🗆 X	■ ローカル グループ ポリシー エディター ファイル(E) 操作(A) 表示(Y) ヘルプ(H)	- 0 X
 ▲ セキュリティの設定 ▲ アカウントボリシー ▲ ローカルボリシー ▲ 生素」ポリシー ■ ビキュリティオブション ● ログレントボリシー ● ビキュリティオブション ● ジェックーボリシー ● ビキュリティオリシー ● ビキュリティボリシー ● ビキュリティボリシー ● ビキュリティボリシー ● ログロントレーボレーボリンー ● ログロントレーボレーボリンー ● ログロントレーボレーボリンー ● ログロントレーボリンー ● ログロントレーボレーボリンー ● ログロントレーボレーボレーボレーボレーボー ● ログロントボリンー ● ログロント ● ログロント	セキュリティの設定 細効 和効 0 資格情報を要求する ア 未定義 無効 年初 た 無効 二 二 一 一 一 一 一 一 の 無効 1 一 の 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 二 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <	 マーカルコンビューターボリシー シニソフトウェアの設定 シニソフトウェアの設定 シニソフトウェアの設定 シニシリロール パネル シニントロール パネル シニントロール パネル シニャザー アカウル シニャザー アカウル シニネボー アカウル シニシステム システム システム シスフ パーと (スタート) メニュー シニタク パーと (スタート) メニュー シニシブラー 0 オンドワーク アリンター マントワーク アリンター マントワーク アリントート マンドロール (本) マンドロール (本) マンドロール (本) マントロール (本) マントレール (本) マントロール (本) マントレール (本) マントロール (本) マントレール (本)<!--</th--><th></th>	

📣 blueprism



Login Agent スケジュール設定①

1. Loginプロセスに対するスケジューリング設定は、実業務プロセスとは独立させて定義します

Runtime Resourceが動作するWindows環境設定によってはLogin処理に時間が掛かるケースがあるため、 Loginプロセスのスケジューリング設定と、実業務プロセスとのスケジューリング設定は、<u>間隔をあける</u>必要があります

Blue Prisn	n - Robotic Process Au	tomation Software							? – Ø ×	
ファイル	ホーム	スタジオ	מאיכב	ルアナリ	ライクス	リリース	システム			
	コン 同長 セッション管理	トロール	Schedul 名前	es - Configure sched 【人事】自動ログイン・スケ	dules and associa เ <u>วิว-ม</u>	ated tasks			≡	
	□ 〒 Today □ 〒 キュー管理 □ ☆ Order Queu □ ☆ Webから転言	。 2.表データ 一	説明 初期タスク 	人事部ユーザーでログイン -ル	2				~	
Ţ		le	実行	 ● 1回のみ ○ 毎週 			○ 毎時/毎分○ 毎月	○ 毎日○ 毎年		
	ー □ Recent Ac □ □ タイムテーブ Today & 1 □ □ □ スケジュール	tivity V Tomorrow	開始日時	金 15 3月 2019 ③ 未設定 〇 設定 金 15	■▼ 開始時間13:54:0 3月 20	00				
	 □ □ □ デモスケジ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ジュール イン・実行スケジュール スケジュール			2	この	<u> 調隔をあける</u>	<u>5</u>		
4	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	ヨシロウィン・スクシュール 『ユーザーでログイン 『ロセス実行、自動ログアウ 『プロセスの実行	▶ □ -							
	 ● 人事部ノロゼノの受け ● 人事部ユーザーのログアウト ● 別タイヤしたスケジュール 						ランタイムリソ グオン完了ま よって、あける 了までにかか 「パスワード入 (Automat ことを推奨しま	ースのマシンのスペックや でかかる時間は、数十秒 間隔(時間)の値は、 る時間から余裕値を鑑み カ⇒ログオン」を手作業 e.exe)がプロセス待な す。	や環境によって、あるい から5分程度までま 実際のWindowsラ た算出することが重 でやってみて、ランタ ち受け可能状態にな	いは時間帯等によって、ロ ちまちであると思います。 デスクトップへのログオン完 要です。 イムリソース るまでを計測して算出する
	< App	ly Changes	>							
<u>U <u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>	※ 実	業務プロ	セスの	中では、L	.ogin A	Age	ntのLogin	アクションを呼びと	出さないこと	shine blue brish

Login Agent スケジュール設定②

2. 業務プロセスとLogoutプロセスは同じスケジューリング設定に含めることは可能ですが、 別のスケジューリング設定に分けることを推奨します。

一般的には業務プロセスの実行が完了した後に直ぐにログアウトが可能です ※但し、Logoutスケジュールと次のLoginプロセスとは、ログアウト完了時間を見込んで間隔をあけることが必要です

※ 実業務プロセスの中では、Login AgentのLogoutアクションは呼び出さないこと

つまり、以下のようなスケジュール定義を基本として、推奨します。

- > 毎朝、実業務開始前に、1日に一回、Login AgentのLoginプロセスでログインを行うスケジュールを定義する
- ▶ 日中、常時デスクトップにログインした状態として、実業務プロセスをスケジュール実行するように各プロセスを定義する
- ➢ 毎夜、全ての実業務プロセス処理完了後にLogin AgentのLogoutプロセスを実行される、スケジュールを定義する



Login Agent スケジュール設定③

3. Blue Prism v6.4以降であれば、Loginプロセス、業務プロセス、Logoutプロセスを1つの同じ スケジューリング設定に含めることは可能です。この場合、各タスク間の実行間隔を適切に設定します。

Loginプロセスのタスク設定と、実業務プロセスのタスク設定の、実行完了後の間隔をあける必要があります

🕨 Blue Prisn	n - Robotic Process A	utomation Software				?	- 🗆	×		
ファイル	ホ−ム	スタジオ	אר-מאגב	アナリティクス	リリース	システム				
	וכב	ロール	Schedules - Config	Schedules - Configure schedules and associated tasks						
	 □ □ 0 □ 1 □ 1<!--</td--><td></td><td>Name Login</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td>		Name Login							
	 ■ 日 キュー管理 ■ アクティブなキュ ■ Queue test a 	- active queue	Description 完了時 E	xec Process	~ 例外時	Abort				
Ţ	■ Cattor terr active queue スケジューラ ■ レポート ■ タイムテーブル ■ Timetable 1 ■ スケジュール		完成の遅延(秒)の記事 1 利用 可能なノロセス	80	 フェラーです 利用可能なリソー 	すぐに失敗とする ス				
alt.			Name		Trame The second secon					
Ŷ	Every Test Series Series Series	gin_Agent	ここの <u>間隔をあける</u> ************************************							
1	Pool_Log	t in_Agent_2 in Agent 3								
載にあるよ 行いたい場	うなスケジュ 合(例えは	ール定義は 「部門別の」	、主に、複数の実 1ーザでの実行す	業務プロセスを別(るなど)に有効なフ	のWindowsI 5式です。	コグオン		>		
ヨのうちに歩 負荷がかか	頻繁にログイ り、予期せめ	ン、ログアウ ぬ問題が発	ットを繰り返し、短 生したりすることが	期間のうちに行うこ あります。	とは回避すべき	きです。				
			17				4	bl		



- 1. 動作イメージ
- 2. 導入メリット
- 3. 制約&設定方法
- 4. 動作検証Tips
- 5. Login Agentとリソースプールの併用について

6. 複数のユーザアカウントでログインするように構成する



Login Agent 動作検証 Tips ①

先ずは、ランタイムリソースとAPサーバの接続状態が正常かどうかを確認します。

Νο	確認項目
1	 ランタイムリソース上でスタジオを起動した状態(パーソナルランタイムリソースが上がっている状態)で、APサーバから正常に接続出来 ているか
2	 ランタイムリソース上でスタジオを落とした状態で、/public /resourcepc オプションで automate.exeを起動し、APサーバから正常 に接続出来ているか ①がOKで、②でNGの場合、ホスト名解決が出来ていない可能性あるので、APサーバでHostsに記載して状況を確認、または接続 先が複数ある、接続先指定が不正でないかなど確認
3	 BPのスタジオのログイン時の構成画面で設定されたサーバのホスト名でPingを打つ APサーバ側からも同様に、RR側にPingを打ち、名前解決が出来て返ってくること 解決されたホスト名が構成画面の値と同じである必要がある
4	 ②で実プロセスを動かしてみて(コントロールルーム上でセッション作成⇒起動を実施する)、Publicのランタイムリソースでプロセスがコントロールルームから起動できるか確認する
5	 ランタイムリソースがデスクトップログイン済みの状態で、スケジューラから実プロセスを実行し、実行されるか確認する ④で成功し、かつ、スケジューラからの実行に失敗する場合、APサーバからTCPポートでの待ち受けをしているランタイムリソースに正常に接続出来ていないことが考えられるので、ランタイムリソース側のTCP 8199ポートのInbound(受信)許可を確認する(Windows ファイヤーウォールなどの設定で遮断されていないことを確認)

\Rightarrow <u>ここまでが正常に確認できた状態で、Login Agentのインストールを開始する</u>こと。



Login Agent 動作検証 Tips ②

次に、Login Agentのサービスとプログラムが正しく起動しているかを確認します。

Νο	確認項目
1	Windowsサービスから、「Blue Prism Login Agent」を確認し、自動起動で起動中になっているか
2	 Login Agentの設定は正しいかどうかを設定ファイルで、Port番号や接続先を確認する (C:¥ProgramData¥Blue Prism Limited¥Automate V3¥LoginAgentService.config)
	 RDPで接続する場合など、ユーザセッションが残ったまま切断されていると、Login Agentサービスは「Login Agent待ち受け用の Automate.exe」を起動できずに、サーバからは正常に接続できない(query sessionというコマンドで、確認が可能)ので、RRの マシンを再起動し、誰も未ログインの状態で、APサーバからどのように見えるかを確認する
3	 もしここでステータスが「接続中」にならない(=Loginプロセスを受け付けない)状態であるとすると、Login Agentサービスが 「Login Agent待ち受け用のAutomate.exe」を適切に起動できていないか、あるいは、起動できていたとしても、APサーバとそのRR 間のネットワーク接続(TCP:8181ポートでの待ち受け)が適切でないことが考えられる
	ユーザゼッションが残っている場合い。その他の理由で、美ノロセス待ち受け用のAutomate.exeか起動したままであると、「Login Agent待ち受け用のAutomate.exe」は起動できずに、接続できない状態になることもある
4	 Login、Logout指令後は、必ずデスクトップログイン/ログアウト完了後→Automate.exeの起動完了までタイムラグがあるので待ち時間が必要

⑤ • Automate.exeのバッチファイルはログイン後に起動されるので、スタートアップフォルダに格納することが必要

Login Agent 動作検証 Tips ②

Query session コマンド







Login Agent 動作検証 Tips ③

Login Agentの「Login」プロセスが正常に動作しない、などの現象がある場合は、下記トラブルシューティングの記事をご参照下さい。

https://help.blueprism.com/Installation-Platform/Installation/Login-Agent-Installation/1186825152/Troubleshooting-Login-Agent.htm

Type your question here (You can also search in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chines) Q uran also browse our knowledge base articles using the icons below: Image Hore Education & Portal Image Intellistion & Platform Intellistion & Platform Intellistion & Platform (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chines) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chines) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) (Particle in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese and Information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent portuge and reporting Issues and errors with Login Agent and Information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent issues and errors with Login Agent are listed in detail in the following related articles: (Particle in Spanish) (Particle in Agent) (Particle in Agent) (Particle i	X	Welcon	ne to Our	Suppor	t Center	
Type your question here (You can also search in Spanish, Russian, French, Portuguese, Japanese and Chinese) u can also browse our knowledge base articles using the icons below: $ \begin{array}{c} \hline \hline$			How Can W	e Help You		
a can also browse our knowledge base articles using the icons below:	Type your questio	n here (You can als	o search in Spanish, Ri	ussian, French, Portu	guese, Japanese and	Chinese) Q
Home Image: Subsection & Portal Image: Subsection & P	ou can also browse ou	r knowledge base art	ticles using the icons belo		— 91E	
Lue Prism v6.9 release is coming soon re > Installation & Platform > Installation > Login Agent_Installation roubleshooting Login Agent Login Agent software provides a mechanism for securely logging into a Windows desktop device for the purposes of executing Blue Prism processes. following sections contain links to existing articles and information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent sing Login Agent isgnosing and reporting Issues and errors with Login Agent are listed in detail in the following related articles: • how do I set up Login Agent?	Home	Education & Portal	Installation & Platform	Automation & Design	Operational Support	Upgrade & Expansion
we > Installation & Platform > Installation > Login Agent_Installation Coubleshooting Login Agent Login Agent software provides a mechanism for securely logging into a Windows desktop device for the purposes of executing Blue Prism processes. following sections contain links to existing articles and information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent point. usualling Login Agent aling Login Agent installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • How do I set up Login Agent?	Blue Prism v6.9 r	elease is coming	soon			
coubleshooting Login Agent Login Agent software provides a mechanism for securely logging into a Windows desktop device for the purposes of executing Blue Prism processes. following sections contain links to existing articles and information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent ponent: ustalling Login Agent lagnosing and reporting issues and errors with Login Agent installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: how do I set up Login Agent?	ome > Installation & Platform	Installation > Login Ager	nt_Installation			
roubleshooting Login Agent Login Agent software provides a mechanism for securely logging into a Windows desktop device for the purposes of executing Blue Prism processes. Ifoliowing sections contain links to existing articles and information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent sing Login Agent ingnosing and reporting Issues and errors with Login Agent valing Login Agent installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • How do I set up Login Agent?						
Login Agent software provides a mechanism for securely logging into a Windows desktop device for the purposes of executing Blue Prism processes. following sections contain links to existing articles and information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent ponent: ustalling Login Agent lagnosing and reporting issues and errors with Login Agent talling Login Agent installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • <u>How do I set up Login Agent</u> ?	roublesho	oting Login	Agent			Ś
following sections contain links to existing articles and information on configuring, using and diagnosing problems with the Blue Prism Login Agent nstalling Login Agent isgnosing and reporting issues and errors with Login Agent iagling Login Agent installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • How do I set up Login Agent?	he Login Agent software	provides a mechanism f	for securely logging into a W	indows desktop device for	the purposes of executing	Blue Prism processes.
rstalling Login Agent Ising Login Agent Is alling Login Agent Installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • <u>How do I set up Login Agent?</u>	he following sections cor omponent:	itain links to existing art	ticles and information on co	nfiguring, using and diagn	osing problems with the B	lue Prism Login Agent
ising Login Agent iagnosing and reporting issues and errors with Login Agent ialling Login Agent installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • <u>How do I set up Login Agent?</u>	. Installing Login Agent					
isgnosing and reporting issues and errors with Login Agent ialling Login Agent installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • <u>How do I set up Login Agent?</u>	. Using Login Agent					
talling Login Agent Installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: • <u>How do I set up Login Agent?</u>	. Diagnosing and reportir	ig issues and errors with	h Login Agent			
installation and configuration requirements for Login Agent are listed in detail in the following related articles: How do I set up Login Agent? 	ıstalling Login Agent					
How do I set up Login Agent?	he installation and config	juration requirements fr	or Login Agent are listed in d	etail in the following relat	ed articles:	
	How do I set up Lo	gin Agent?				
Where is the Login Agent installer?	Where is the Login	Agent installer?				

Tip: For information on how to enable logging for Login Agent, please refer to either the <u>Troubleshooting Login Agent</u> topic in the Blue Prism Product Online Help or the 'Troubleshooting' section of the Blue Prism <u>Login Agent User Guide</u> which is available to download in PDF format from the Online Help.

Common problems

- Why is resource running Login Agent not showing as 'Connected' in Control Room'
- Why do Resource PCs not appear in Control Room after Login Agent starts them?
- Why is Login Agent service failing to start and machine not showing as a Resource?
- Why can't Login Agent recognise an existing installation of Blue Prism?
- Why does a resource stay "Logged Out" in Control Room after using Login Agent?
- Why does Login Agent not work on one specific Runtime Resource?
- Why does Login Agent 'Login' Process not run on Citrix XenDesktop?
- <u>Why does Login Agent log in successfully but the rest of the process fail?</u>
- Why doesn't the Change Password feature work in Login Agent
- <u>Why are there two automate.exe processes running Resource PCs on my machine?</u>
- <u>Why is the resolution only 1024x768 when using Login Agent?</u>
- Why does the Login Agent fail to run on a Windows 8.1 or 10 machine?
- <u>Why are BluePrismCredentialProvider log files generated in the C:\temp folder after upgrading to Login Agent 6.5?</u>
- Why does the Login Agent fail to start after a reboot, until I have manually logged in and back out of the machine on which it is installed?
- Why can't I find the installation directory 'Automate V3' after installing Login Agent?

Errors

The following articles relate to errors that may be reported in the Session Log for a Login Agent process, or recorded in the Blue Prism Event Log on a Runtime Resource which is running the Login Agent Service.

- How do I fix the "callback port is already in use" error when using Login Agent?
- How do I fix error "Internal: Environment variable not defined" in Session Log when running Login Agent' Login process?
- How do I fix "The system cannot find the file specified" error when starting the Blue Prism Login Agent service?
- How do I fix error "UserInteractive mode is not a valid operation" when running Login Agent on machine set up for single sign-on?
- How do I fix "Timed out waiting for valid connection" error when using Login Agent via Scheduler?
- How do I fix "The semaphore timeout period has expired" error when using Login Agent functionality?

How do I fix error "0xc000006d: The attempted logon is invalid. This is either due to a bad username or authentication information" when trying to log in using Login Agent?



22



- 1. 動作イメージ
- 2. 導入メリット
- 3. 制約&設定方法
- 4. 動作検証Tips
- 5. Login Agentとリソースプールの併用について

6. 複数のユーザアカウントでログインするように構成する



Blue Prismのリソースプールに対してスケジュール実行することと、Login Agentを組み合わせについては、制約があり、 推奨されていません

https://portal.blueprism.com/customer-support/support-center#/path/Installation-Platform/Configuration/Resource-Pools/1168521882/Can-I-use-Resource-Pools-with-Login-Agent.htm

但し、次のページの通りの実装とすることが考えられます







推奨実装イメージ案

Step 01: ランタイムリソースと同数の「Login用スケジュール」を毎朝起動するようにスケジュールします



Step 02: すべてのランタイムリソースのログイン完了後のタイミングで起動する、「実運用プロセス用スケジュール」をスケジュールします

9:10~ Proc - A01-02	A01 A02	リソースプール-A	RR-1~RR-4
9:10~ Proc - B01-02	В01 → 🛃 во2	リソースプール-A	□ 稼働しています / □ アイドル/接続中

Step 03: すべてのランタイムリソースをログアウトする、「Logout用スケジュール」を毎夜起動するようにスケジュールします



Ablueprism

その他、実装案

<u>パターンA</u> << 人事関連処理 >>

・9:00に4RRで人事ユーザーとして Loginプロセスを一斉に実行する ・9:10-12:00 は人事関連のプロセス群を4RR に対して Resource Pool で負荷分散させて実行する ・12:30 に4RRでLogout プロセスを一斉に実行する

<< 経理関連処理 >>

・13:00に4RRで経理ユーザーとして Loginプロセスを一斉に実行する

・13:10-18:00 は経理関連のプロセス群を4RR に対して Resource Pool で負荷分散させて実行する

・18:30 に4RRでLogout プロセスを一斉に実行する

<u>パターンB</u> << 人事関連処理 >>

・9:00に2RRで人事ユーザーとして Loginプロセスを一斉に実行する ・9:10-18:00 は人事関連のプロセス群を2RR に対して Resource Pool で負荷分散させて実行する ・18:30 に2RRでLogout プロセスを一斉に実行する

<< 経理関連処理 >>

- ・9:00に2RRで経理ユーザーとして Loginプロセスを一斉に実行する
- ・9:10-18:00 は経理関連のプロセス群を2RR に対して Resource Pool で負荷分散させて実行する
- ・18:30 に2RRでLogout プロセスを一斉に実行する



その他、実装案

<u>パターンC</u> << 人事関連処理 >>

・9:00-18:00 に人事ユーザーとして LA用の4RR に対して LA用の Resource Pool で負荷分散させて実行実行する ・Login できた 実プロセス用のRRに対して人事関連のプロセス群を 実プロセス用の Resource Pool で負荷分散させて実行する ・Login できた 実プロセス用のRRに対してLogout プロセスを実行する

<< 経理関連処理 >>

・9:00-18:00 に経理ユーザーとして LA用の4RR に対して LA用の Resource Pool で負荷分散させて実行実行する
 ・Login できた 実プロセス用のRRに対して経理関連のプロセス群を 実プロセス用の Resource Pool で負荷分散させて実行する
 ・Login できた 実プロセス用のRRに対してLogout プロセスを実行する

 ※ この方式では、Pool Controller がオフライン (=ログイン済み) になると、

※ この方式では、Pool Controller がオフライン(=ログイン済み)になると、 Pool Controller の切り替わりが出来ず(v6.4.3aで10分近くかかる)に、 Pool自体(全体)が「未接続」になってしまい、その Pool が使えなくなってしまい、 実質、二つ目の関連処理がエラー終了となる可能性が高いので、注意深く検証が必要。

<u>パターンD</u> << 人事・経理共通処理 >>

・9:00に4RRで人事・経理共通ユーザーとして Loginプロセスを一斉に実行する

<< 人事関連処理 >>

・9:10-18:00 は人事関連のプロセス群を4RR に対して Resource Pool で負荷分散させて実行する

・9:10-18:00 は経理関連のプロセス群を4RR に対して Resource Pool で負荷分散させて実行する

・18:30 に4RRでLogout プロセスを一斉に実行する



<< 人事·経理共通処理 >>

その他、実装案

所見 パターンAのように時間で区切ると、時間制約が多くなるのと、将来的に拡大時に切り替えが多くなることに注意が必要。 パターンBの場合は、部門別のRRを確保する、ということが可能になるが、利用できるRRが限られることになり、別部門のRRを柔軟に利用し難くなる。 パターンCの選択肢は、ネットワーク接続問題・Pool Controller切り替え問題が発生し易いので、各環境で検証が必要。 ROMのベストプラクティスの観点では、パターンDが推奨だが、共通ロボットユーザアカウントと環境整備が必要。

リソースプールの機能の背景と目的は「可用性、耐障害性の向上」であり、リソースプール自体は、必ずしも負荷分散を実現することを目指していない。 負荷分散は、ロボット(プロセス)の作りとスケジュールタスクの並列処理定義で実現する必要がある。

スケジュール定義、リソースプールを含めた運用設計を考える上では、環境制約と

- ・スケーラビリティ(後々のボリューム増、部門増、プロセス数増、RR数増、ライセンス数増への対応)
- ・可用性(RRの耐障害性)
- ・ライセンスとRRの有効活用(無駄に遊ばせない)
- ・負荷分散(同一プロセスの同時並列処理)
- ・ロボットアカウント管理(アクセス権限管理)
- を考えておく必要がある。





- 1. 動作イメージ
- 2. 導入メリット
- 3. 制約&設定方法
- 4. 動作検証Tips
- 5. Login Agentとリソースプールの併用について
- 6. 複数のユーザアカウントでログインするように構成する



複数のユーザアカウントでログインするように構成する

標準のLoginプロセス(Login Agentに同梱されているプロセス)は、ランタイムリソースのマシン名と合致する認証情報名から ユーザアカウント・パスワードを抽出し、ログインを行います。

この場合、同じランタイムリソースに別の部門のユーザアカウントでログインしたい(アカウントを分けたい)場合には対応できません。





複数のユーザアカウントでログインするように構成する

31

スケジュールの設定別にそれぞれ個別のユーザアカウントでログインしたい(アカウントを分けたい)場合は、 認証情報名を受け取るLoginプロセスに変更します



1	▶ ブロバティを開始	開始ステー 認証情	-ジの入 i報名を	カパラメータ(追加します	
	Name: Start Description:			<u>~</u>	
	入力 Name Login Locally Domain Credential Name	Description Flag indicating if the login should be perfo・・・ The name of the domain to authenticate・・・ ログインで利用するCredential名を指定する	Data Type Flag Text	Store In Login Locally Domain	グループロ☆ 回変数型 「 アイテムを全て表示 - Flags へ - Logged In Login Locally
		D 1 2 C 19/13 2 C 1 2 C		i 追加 前除	Mumbers Vumbers Passwords Password Credential Name Domain Username Times TimeSpans V
	ステージのログ Ena Varning threshold: Sys	bled ∽ tem Default ∽ Number of minutes 5	🔹 (0 to c	lisable)	ОК <i>キャンセル</i>

📣 blueprism

複数のユーザアカウントでログインするように構成する

スケジュールの設定でプロセスのスタートアップ パラメータで任意の認証情報名を指定します

スケジュ	ールのタスクの中で、変更し	たプロセスを割り当て、スタート	マップパラメータを定義しま	ます		
ファイル	ホーム スタジオ	コントロール アナ		システム	▶ スタートアップ パラメーター	– 🗆 X
		Scriedules - Configure schedules Name Description 完了時 Exec Process 完成の遅延(秒)の記事 180 利用可能なプロセス Name ① Default ④ test_bp ⑦ Charge Password ⑤ Charge Password ⑥ Login Agent ⑥ Login FBy User ⑧ Login Wiß@deille ⑧ Login Wiß@deille ⑧ Login Viß@deille ⑦ Default ⑦ Default ⑧ Default ⑧ Login Agent ⑧ Login By User ⑦ Default ○ Default	Alto associated tasks 例外時 ▲ ① エラーで3 利用可能なリソース Name ● Default ● Pool-EF ● Pool-EF	Abort すぐに失敗とする え A t For Active Queues	Set startup parameter	ers on multiple sessions
<mark>し</mark> サインアウ	< Apply Changes Previous: 2020/09/03 17:07, Current: 202 Con ficture of the second s	0/09/03 17:28, User: 'admin', Connection: 'App	Server Connection', Connected To: 'BP048	3,		🔺 bluepr

Commercial in Confidence

32

